

第2回学習支援研修会



7月18日に学習室1・2で第2回学習支援研修会が行われました。学習支援ボランティアに参加している現役生とグループわの会員の40人が参加しました。

研修会では、学習支援の現状報告に続き、神戸市教育委員会特別支援教育課の大谷芳樹指導主事の講演が行われました。講演では、「発達につまずきのある子を笑顔にするために」というテーマで、支援先で子供たちの笑顔を引き出すためのアプローチについて具体的な方法などのお話を聞きました。参加者は、新たな知識を得て支援活動に対する意欲を高めていました。

KOBEユニバーサルカレッジ第2回目

7月15日に第2回ユニバーサルカレッジが行われました。1時間目は兵庫県立大学自然・環境科学研究所の成沢信也先生による「宇宙人はいるか？地球にやってくるか？」で、2時間目は新明和ハートフル株式会社の森吉孝先生で「飛行機のおはなし」の講義がありました。

内容についての関心が高く、学生の皆さんはいつものようにたくさん質問していました。



部活動は、しあわせの村体育館およびシルバーカレッジの施設を利用して、テニス・卓球・ダンス・鉄道研究会・エンタの世界の5つのグループに分かれて熱心に活動しました。

エンタの世界は、「赤とんぼ」と「カイト」の歌と手話で練習。「カイト」は難しいですが、難なく歌えています。手話の達人のお二人が、「赤とんぼ」の歌を手話で披露してくれました。



KOBEユニバーサルカレッジ第3回目

9月16日に第3回ユニバーサルカレッジが行われました。講義は、神戸市立博物館学芸課の小林さやか先生の「神戸市立博物館を知ろう」と、たかはし歯科医院の高橋進吾院長の「歯の健康」でした。

講義1では、神戸市立博物館について、説明をいただきました。内容は専門的で、難しかったのですが、学生はしっかりと聞いていて、先生に質問もしているのには驚きました。



講義2の「歯の健康」については、東灘区で訪問歯科をされている先生のお話でした。たくさんの質問を交えながらの楽しい授業でした。先生からの質問には、積極的に手を挙げて答えていました。



午後は、部活動を楽しみました。

エンタの世界では、ボイストレーニングと、個人指導をしてもらい、最後の斉唱はとも大きな声で歌うことができました。



テニス部、卓球部は熱中症に注意し、給水補給・休憩時間を適宜取り入れながら練習を楽しみました。



鉄道研究会は、パソコンを使って電車のことを調べて模造紙にまとめました。

ダンス部は、音楽に合わせてみんなで表現するのを楽しみました。

